

湯川秀樹 1954年の日記に見るビキニ事件

(所蔵者である湯川家の許可を得て、解説。関係がない記録は略)

12月6日の項で「千種→千草」の修正2カ所 [2018年5月9日]

3月16日 火 曇

<略>

三月一日ビキニ環礁北東  
約百マイルの地点で水  
爆実験による真っ白な灰  
を被ったマグロ漁船第五  
福竜丸帰港、火傷の傷  
害を受けた乗組員を  
診断 水爆症と推定

3月28日 日 雨

家に居て毎日新

聞原稿「原子力

と人類の転機」

<略>

3月30日 火 晴

「毎日」朝刊に「原子力と

人類の転機」第一面

に出ている

<略>

4月2日 金 晴

<略>

午後 国会 自由党

総務会で 原子力に

ついて話す

4月10日 土 晴

朝 岡山アメリカン・カルチュラル・センター<ママ>でユネ

スコの会合に出席

昼食時池田氏夫妻

と一緒 午後天満屋  
六階葦川会館で  
「原子力と人類の転  
機」と題して記念講  
演 聴衆千人  
レセプションの後  
「かもめ」で帰洛

9月23日 木 晴 暑  
<略>  
ビキニ死の灰の被害者  
久保山愛吉氏死去  
の報あり 新聞記者  
ら夜おそくまで押  
しかける

12月6日 月 晴  
<略>  
四時博多へ戻り  
直ちに八幡市より  
の迎えの人と同行  
五時半八幡市に  
着く 八幡市長守  
口氏等と千草ホ  
テルで夕食 公民館  
で講演「原子力と人類  
の将来」 終って三高  
会に出席 千草  
ホテルに泊まる (聴  
衆三千名に近い)

12月7日 火 雨  
朝十時 八幡を出て博  
多に戻り 午後一時  
半から九大で第三  
回目の講義

六時から 電気ホー  
ルでユネスコ主  
催「原子と人間」  
の講演 聴衆約  
二千名